

H21 年度 セミナー 参加者 募集!

応用生態工学会札幌セミナー

「本来の川を取り戻すために…その5」

“多自然川づくり”がめざす 河岸・河床

土木学会CPDプログラム認定

■単位数:5.5単位 ■参加証明書を発行いたします。

主催：応用生態工学会 札幌

共催：(独)土木研究所 寒地土木研究所

日 時：8月17日(月) 10:00～16:50

場 所：札幌エルプラザ 3F大ホール (札幌市北区北8条西3丁目、札幌駅北口)

定 員：250名

参加費：2000円 (ただし学生は無料)

2008年、「中小河川に関する河道計画の技術基準について」が、国土交通省河川局から全国に通知されました。これは「多自然型川づくり」(1990通達)の改善をめざした「多自然川づくり」(2006基本方針)に基づいて、河川を大幅に改変することの多い中小河川(概ね流域200km²以内)を対象に書かれたものです。

解説版として、(財)リバーフロント整備センターから「多自然川づくりポイントブック…河川改修時の課題と留意点」(2007)、「多自然川づくりポイントブックⅡ…川の営みを活かした川づくり」(2008)が発刊され、引き続き「多自然川づくりポイントブックⅢ」の準備も進んでいる状況です。

私達は、これらに指摘されている、川らしさの保全・創出を意図し、河床幅を広くすることの重要性と、その場合の課題(土砂堆積や樹林化など)に着目しています。

平成21年度の札幌セミナーは、川づくりのヒントを河床幅や河床・河岸の考え方から模索できるようなプログラムを組みました。皆さまのご参加をお待ちしております。

■セミナー：10：00～16：50

司会進行 吉井厚志 (寒地土研)

①はじめに 10：00～10：30

中村太士 応用生態工学札幌代表 (北大 大学院)

②多自然川づくりにおける河床・河岸の捉え方 10：30～11：30

萱場祐一講師 (独法)土木研究所 自然共生研究センター)

11：30～12：30 昼食

③生き物からみた水際の構造と機能 12：30～13：30

河口洋一講師 (徳島大学)

④河川改修とハビタット 13：30～14：30

根岸淳二郎講師 (北大 大学院)

14：30～14：40 休憩

⑤河岸・河床のでき方 14：40～15：40

池田 宏講師 (元・筑波大学陸域環境研究センター)

15：40～15：50 休憩

●質疑応答 15：50～16：50

■懇親会：18：00～20：00

会費 4000円/一人

自治労会館4F会議室 立食パーティ

(札幌市北区北6条西7丁目5-3 TEL011-747-1457)

■豊平川てくてくジオツアー

参加費：無料

8月18日(火) 9：10～17：00(途中離脱も可能)

池田宏講師の説明を聞きながら、豊平川中流を下流へ約8キロ歩いて、河川地形の見方を学ぶジオツアーです。

■案内者：池田宏講師 ■定員：30人

■雨天の場合：決行します

■集合：札幌市南区石山のバス停留所(石山1条6)

■交通：地下鉄南北線 真駒内駅発が札幌駅発の路線バス
(路線バスの情報はメールで問い合わせください)

さらに

■参加申込：E-mailのみ → okauchiy@for.agr.hokudai.ac.jp

応用生態工学札幌

(北海道大学大学院農学研究院森林生態系管理学研究室内)

(1) 送信タイトル：【応用生態工学札幌セミナー参加申込】

(2) メールには以下の内容を記入してください。

①氏名・フリガナ・性別 ②所属先 ③連絡先(所属先・自宅の別を明記の上、郵便番号・住所・TEL) ④参加申込事項(セミナー・懇親会・豊平川てくてくジオツアー) ⑤合計参加料 ⑥振込予定日 ⑦申し入れ事項(貴機関の経理上請求書等が必要、事前振り込みが困難、当日に領収書が必要 等ありましたらご記入下さい。)

◆ 参加料：8月10日(月)までに
下記指定口座にお振込下さい。

銀行名 北洋銀行 北七条支店
口座名義 応用生態工学札幌 中村太士
口座番号 (普通) 3787550